

大宮市民局 NEWS



おおみや トピックス

第4号

〈発行 大宮市民局〉



左の写真は、丹後のばら寿司です。
鮮やかな色が食欲をそそります。
視察に来られた台湾の方々も
「ワンダフル！」と大好評でした。



熱心に説明を傾けておられました。その後、里力再生協議会の方から、地域の取組みについての紹介を受けられました。当協議会で用意された英語翻訳の資料を見ながら、

台湾の科学技術省の地域創生研究グループが、三重・森本地域での視察を行いました。台湾でも、日本同様に地方創生の取組みを進められており、その中で地域と大学が連携した取組みも行われており、「京丹后市夢まち創り大学」事業を通じて、本市を訪れ、龍谷大学を受け入れていいる当地域の話を知りたいとの思いから、今回の視察が実現されました。まず、大宮市民局でのヒアリング調査の後、一行は三重公民館に移動され、里力再生協議会等の関係者と一緒に、「まんぐるわ三重・森本」の方々が作られた郷土料理（左上の写真）を食べられました。

台湾の研究グループ 三重・森本を視察

5/15

大宮南小学校の5年生23人が田植えを行いました。これは奥大野区の「農事組合法人楽農くらがき」が、学校の農業体験をサポートしているもので、総合的な学習の時間の体験活動として、毎年実施されています。田植えから稲刈り、糶摺りまで一緒に行われるとのこと。代表理事の川口さんは、子どもたちに「人間力の向上と農業後継者の育成の場になってほしい」と話されています。

大宮南小田植えへ〈大宮南小〉

5/15



周枳区の大宮売神社の前の田で、お田植え祭が行われました。この祭は、京都市の北野天満宮の北野祭保存会と大宮売神社奉賛会が共同で実施されたもので、秋に収穫する米は、北野天満宮の秋祭りの際に、弁当として奉仕者に提供されるということです。

お田植え祭へ〈大宮売神社〉

4/21



大宮町の人口

平成31(2019)年4月末日現在

大宮町人口	(人)
0歳～14歳	1,349
15歳～64歳	5,871
65歳～	2,998
合計	10,218

【参考】	(人)
京丹後市人口	54,670

新規採用職員のご紹介

はじめまして。4月から大宮市民局に配属になりました、堀美奈子です。出身は大宮町。口大野で、峰山高校を卒業後、大学進学のため4年間京丹後市を離れ、今年の3月に帰ってきました。4年ぶりの故郷での生活は、街や人々の様々な変化に戸惑いつつも、自分が生まれ育った大宮町のために働けることを嬉しく思います。私は主に、防犯・安全対策、生活環境、商工業・観光業務、市民局管内のイベントに関することを担当致します。また、地域支援では三重・森本地域を担当させていただきます。初めてのことは不安でいっぱいですが、少しでも住民の皆様のお力になればと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

